

<p>科目名：微粒子設計工学特論  (英文名：Particulate Design Engineering)  担当教員：長谷川政裕</p>	<p>開講学期：前期  単位数：2  開講形態：講義</p>
<p>開講対象： 物質生産工学専攻</p>	
<p><b>【到達目標】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 微粒子に関する基礎物性や微粒子の製造法を理解する。</li> <li>2) 微粒子表面の性質とその改質法を理解する。</li> <li>3) DLVO 理論を理解し、ポテンシャル曲線の計算から分散系の状態を把握できる。</li> </ol> <p><b>【授業概要・計画】</b></p> <p>第1～5週 微粒子設計と製造法  第6～10週 微粒子表面の改質  第11～15週 界面電気現象と微粒子分散</p> <p><b>【成績評価の方法と基準】</b></p> <p>レポート（口頭試問を含む）により達成度を評価する。</p> <p><b>【参考書】</b></p> <p>北原文雄・古澤邦夫「分散・乳化系の化学」, 工学図書, (1979)  近藤精一・石川達雄・安部郁夫「吸着の科学」, 丸善, (2001)</p> <p><b>【担当教員の専門分野】</b></p> <p>化学工学, 粉体工学, 機械的操作, 反応工学</p>	